

しを守つて1周年

センター・消費生活センター・ボランティアセンター
保健婦人センター

☎ 64-8990

昨年の八月八日にオープンし、一年がたった保健婦人センター、もう利用していただけましたか。

この間、中国嘉興市の皆さんを迎えての「歓迎会」、市民の皆さんのが主役となつて活躍した「生活展」など大きな行事もありました。

保健婦人センターは、機能の面から四つのセンターに分かれていますが、いずれも市民生活に溶け込んだ施設を目指して活動しています。

今号は、センターの活動を「健康と暮らし」に絞つてお知らせします。

お母さんと

子供を守つて

結婚して初めての妊娠、これからお母さんになる人たちは、大きな喜びとともに、「無事に生まれるかしら」という不安も抱きます。

また、子供が生まれてからも、「順調に育つているだろうか」「どうかに異常はないか」「予防接種を受ける前に、水ぼうそうなどの病気にからないでほしい」など、いつも心配しながら子供を育てています。

センターでは、妊娠中の諸注意などを学習する「お母さん教室」赤ちゃんの発育などを調べ相談する「乳児相談」を始め、お母さんたちの心配や不安を解消するため

のさまざまな講習会や健診、教室を開いています。

会場は、センターや公民館などですが、電話相談、訪問指導もしています。いつでも気軽に御利用ください。

グループで子供の

健康づくりを

子供についての心配事は、十五・六歳の思春期になつても絶えることはありません。

隣近所との交流が薄れている昨今、一人で悩んでいるお母さんも多いのではないかでしょうか。

センターで行う各種講習会などに参加した機会に、グループをつくり、センターで勉強会をしてみませんか。

成人病基本検診では、血圧、尿、血液、心電図などを調べますが、受診者の六割に何らかの異常が見つかります。早期に発見すれば

家族の涙は 見たくない

看護指導の 出前はまかせて

会場、講師、測定器具など、必要なものは、センターで用意します。

初期に発見できる確率の高い検診を、皆さまにお勧めします。

石田和子さん(石坂)

がん検診で
命拾い



友達に勧められ、近くの産婦人科で子宮がんの検診を受け始めましたが、三年目にがん細胞が見つかりました。自覚症状のない初期のがんだつたので、手術でなおり、今はぴんぴんしています。

初期に発見できる確率の高い検診を、皆さまにお勧めします。



△健康づくり体操

健康と暮ら

保健センター・婦人セン



食品添加物も調べます(親子消費者教室)

あなたも
ねらわれている

「羽毛布団、磁気マット、和服、電話機、消火器、鍋、学習教材、健康食品、健康機器、美顔器、やせる下着、白あり駆除、外壁工事、先物取引」これらは、昨年度消費生活センターに相談のあつた、主な商品事例です。思い当たる商品はありませんか。

消費生活センターでは、強引な売り込み、ただで当たつたと思わせての契約、見積りより高額な請求など、困ったときの相談に応じて

います。

昨年度の相談受付件数は、三百八十件。センターの助言、あつせんなどにより、解約、取り消し、返金などの方法で解決しました。最も高額な例は、プラチナの先物取り引きで、契約額は千四百万円でした。

「しまつた」と思う前に、金額、必要性などについて、家族とよく相談することが必要ですね。

いろんな知識を 仕入れよう

グループからの要望があれば「悪質な商法から消費者を未然に守るための講座を出前しています。

また、身の回りのことから、地球の環境まで、幅広いテーマで学ぶ「市民生活講座」を毎年開講します。

婦人センターには、保健・婦人・消費の専門図書がそろい、婦人問題や社会活動参加のための情報を提供する「婦人情報コーナー」と、各種相談に応ずる「女性のための相談室」も開設され、みんなの御利用をお待ちしています。

健康と暮らしを守るために、まずは自分自身の自覚が大切なことではないでしょうか。保健婦人センターは、これからも皆さんの御利用ください。

保健婦人センターまつり

祭りだわつしょい

1周年

九月十六日(土)・十七日(日)
(十三～十七時) (十八～十五時)

健康コーナー

消費生活コーナー

動等紹介

- ・血圧、眼底、血液検査等
- ・健康、福祉、歯科相談
- ・医療、看護用品の展示
- ・ゲーム、健康づくり体操
- ・みそ汁塩分濃度測定(五
十ccぐらい持ってきて)
- ・体温計の精度検定(家に
あるのを持ってきて)
- ・献血車に御協力を

- ・ボランティアコーナー
- ・手づくりパン、クッキー等
の試食・即売
- ・手づくりパン、クッキー等
の試食・即売
- ・ボランティア活動の紹介・
相談・登録
- ・バザー(お手玉・ぞうきん・
赤飯・菓子等)

○記念講演会

十六日・十三時三十分

演題「心の健康」

講師 大原健士郎氏
(浜松医科大学教授)

○さわやか婦人体操発表会

十七日・十時

○グループ活動発表

十七日・十一時四十五分

人形劇・紙芝居・奇術ほか

歩く健康づくり

一万歩参加者募集

とき 九月十七日(日)

コース 富士緑道

申し込み、問い合わせ
九月十一日まで

に電話で保健婦
人センターへ

保健婦人センター

☎64-8990(代)

